



の が き 野垣あきことまちづくりカフェ

子ども・くらし・平和



2023年8月30日 No.162 連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ!

野垣あきこ地域学習会

近いのに遠い国?ビルマ(ミャンマー)について学ぶ

ミャンマーでは2021年2月に軍事クーデターが発生し、国軍は今も罪のない市民に対して無差別な虐殺や不当な拘束を続けています。
講師のウインチョさん、マティダさん夫妻は1988年に軍事政権下のミャンマーでアウンサンスーチーさんと民主化を求める学生運動に参加し、1989年に来日。日本から祖国の民主化や日本に来るミャンマーの若者支援などに取り組んでいます。一緒に活動する大学院生の石川航さんも参加してくれました。石川さんは学部生時代か



ウインチョさん、マティダさん夫妻

27日、井草地域区民センターで「ビルマ(ミャンマー)ってどんな国?」をテーマに学習会を開催し、37名が参加しました。
国の成立から軍事政権下での国民の現状まで多彩に

らビルマ語やミャンマー地域研究を専攻し、クーデター発生以降、支援活動に関わっています。

今年の8月に現地支援に

ウインチョさんたちは支援団体と協力し、ミャンマーに食糧や医療を届けるクラウドファンディングを実施。今年の8月に石川さんが物資をタイ国境の難民キャンプに届けてきたことを報告してくれました。

国名	ミャンマー連邦共和国
人口	5,458万人(2020年推定)
面積	676,578km ² (日本の1.8倍)
民族	135民族とされる多民族国家
公用語	ビルマ語
首都	ネーピードー
最大都市	ヤンゴン
宗教	上座部仏教(約88%)、キリスト教(約6%)、ムスリム(約4%)

【ミャンマーの基礎情報】

先進国の政府が開発途上国の社会・経済発展のために行っているODA(政府開発援助)。クーデター後、欧米などはミャンマー国軍に対する制裁措置をとっていますが、日本からのODA事業がミャンマー国民の関連企業に発注されていました。また、自民党の麻生太郎議員の一族が経営する会社が現地に土地を購入し工場を開設。国軍から表彰を受けたそうです。「国軍関連の企業に利益をもたらすことは、ミャンマー国民が苦しくなるということだ」と批判の声が上がっているそうです。
日本政府は国軍支配下での支援はやめ、ミャンマーの民主化と経済発展に寄与すべきです。



▲現在の国旗は変えられているが、今も多くの国民が認めている1948~1974年までの国旗

日本のODAへの批判の声

ぜひ活用してください！

一人暮らしなどの高齢者向け 見守りサービスを紹介します

杉並区には、一人暮らしの高齢者などが安心して生活できるような、見守りサービス制度があります。よく問合せもあるため、その一部を紹介します。



◆高齢者緊急通報システム

自宅に通報機を設置し、急病時にペンダント型の救急ボタン（左写真）を押すだけで、派遣員が現場に駆け付け、利用者に代わり救急車（火災の時は消防車）を要請するシステムです。

また、室内で人の動きを感じし、一定時間動きがない場合に自動通報する安心センサーや、煙を感じする火災センサーも設置します。

対象は区内在住で65歳以上の高齢者のみの世帯で、常時注意を要する方となります。入院や介護施設などに入所している方は利用できません。

利用料金は所得に応じて、無料〜月600円となります。



◆高齢者安心コール

週1回、区が委託する民間事業者のコールセンターから利用者に電話をかけ、安否の確認をするとともに、健康不安などの相談にも応じます。電話訪問は希望する曜日と時間帯（午前6時から午後8時の間を2時間ずつに区切った時間）に行います。

応答がなかった場合や、異変があった場合は、指定の連絡先に状況を報告します。

また、日常生活における健康不安などの電話相談は24時間365日対応しています。コールセンターには保健師、看護師、介護福祉士等の有資格者が常駐しています。

対象は区内在住で65歳以上の高齢者のみの世帯。固定電話か携帯電話をお持ちの方です。利用料金は所得に応じて、無料〜月400円となります。

詳細は地域包括支援センター（ケア24）か、区役所の高齢者在宅支援課・見守り連携係まで。

保険証廃止・マイナンバーの強制やめて！署名にご協力を！



ご自宅に署名用紙をお届けしますので、ご連絡ください。回収にも伺います。

野垣あきこ地域学習会

10月からスタート!?

インボイス制度学習会



9月24日(日)
13時半～

井草地域区民センター

講師 中島宏治税理士

あきこの部屋

「日本共産党の百年」をやっと読み終えました。約20年毎に5つの章にまとめられています。私は1998年に入党したので、100年のうち25年しか活動の経験はありませんが、先輩の黨員の方からは「自分の人生と重ね合わせて読んだ」と聞きました。それだけの重みがある日本共産党の歴史です。

特に戦前の活動は大変なもので、数々の弾圧とたたかってきた党の姿に圧倒されます。ソ連

や中国からの干渉もはねのけ、常に反戦平和と国民主権を貫いてきました。そして、過去の方針の誤りなどもきちんと書いてあるのが勉強になります。多くの方に読んでもらいたいです。

